ちに歌舞の配路につけると就令

のとしてその果既は國民をして一も誠ぜらるくといふに於いては

一層的記せしめ、知つて冒頭事

に、その職員要は、職事物發に 観つてこれまでの官職を見る

版、殊に高められたる状態に甘

人生はともすれば慣れたる状

民の光祭でなくてはならない。

せるものたらしむるくとして、 は、克く朝鮮現下の貨筒に即應 地のでれと繋ずべきは外間であ

の由つて深る繋行を口にすべき

官廳職員の

縮減

服員の六幅縮減を匿るへく破滅・員豫定数は確に一萬五千九十三。

を以うて複質を行ひ、その数

よつて、全盤職員数は自然増加

の現象を呈したのである。然る

カそれはまさしく。己れが決職 めるが、この通齢を打破しなく

ては、ならない。その打破する

| 公室研究を辿めつくあつたのである。雰囲である。朝畑における本中的「明確第1の関情に即應せるものだ」 | 「小ては動衆とれば質語方類に関し、自義語の類はべき異な動かとする。 | 単単語的異語方数に関しては聴く | 17

における對策の極要を競表し、取

も明かにこれを示したのである。

育に関しても徹底せる敬時非常描しが正式決定を見たので、弦に朝鮮

日の影響において図しるが、昨十二日の影響において一策が、原順として内地のそ

局青年動員心考慮

談監總中田

版に就き傾耳なる考慮を辨ひ來れ

のしめざるべからず、本所はこの

(四)京城帝國大學豫科、概ね海等墨夜の漕貨に戦じ女

(五) 大學及專門學校

アソーレス諸島に上陸したと傳へ

ンドン來電によれば英軍はすでに

口間盟 口

雌に阪昭生帝対應線成施設として剛新強化す

(一) 青年訓練所 現行常年歌級所を敗組し取務教権訓練

今回がはじめてどある

英、ア諸島上陸

第1一措置 (二)國民學校解刊工

在泊中の大型戦

浴びせてこれ

悠々暗環した

倉庫など

度より質施豫定の修禁年限六年を以

数『数資に関する競時非常清澄方策』

の配鉛に立つてゐるくといふ自一頭化確立に置して、層走動員の一張を考慮する。里科整員達成機

砂表して、窓々決両國家態態の

寒夜の種種的擴充は勿論、文科を行ふ。連科系大廛及び同類門 深私立事門墨夜の理科系への時

つく、質面の販量発行力の増照

が関いている一種に落中すると

いれである。 じれが質現するの 直接軍務に墨吹し得る途を設せ

光楽といるべく。我等はそのと

東京

院

ませられた。東久邇宮盛厚王、同妃兩股下 (宮家御) 鹽電送御簾を終へ。東久邇宮路



全機無事歸還

られて天機ならびに御機嫌望し

御慶びの盛厚王、同妃兩殿下

震しく御揃ひにて午前十時四

を終へさせられたので、同日午 下が御国出度く腎所大前の御殿 一陛下御祝品 遊ばされた、また皇后陛下には

畏し諸儀御簡素

聖旨のほご恐懼の極み

宮相謹話

宮中に御祭内、朝見の御後に臨

の御姿もいと御氣高く、動一等 御清楚なるロープ・モンタント

黙下にたまひ、御器をたてさせ

高がも始うたが、三股

二箇夜餅の御儀 御殿に御崎澄あらせられたく同四時三十分版布市反像町の **阿殿下には同三時三十五分宮中** に進めからせ、午後七時過ぎに

夏くも東久澄宮路厚王殿下にお 率り、こゝに一宮國民は鷹しく心 として陸輝大威破に御在晏遊ばさ 土三日左の如く謹話した 【東京電話】盛厚王、成子內親王兩殿下の輝く御結婚の禮、賢 大政翼賛會總載は竹の園生の關榮を奉祝して 榮ある住長を壽ぎ奉つた東

られ家して照宮成子内親王殿下と「摩王殿下には大正五年五月六日東

御佳辰に當り東條首相謹話

敢然、義務教育實施

島學徒に軍途開く

學園決戦化方策決る

第一方針

闘する 戦時非常措置方策

敵の軍事施設を爆砕し空間ではいては

熾烈な敵の罰

輪に止めさせられ一般からの 塞訳 度品の御新観もなるべく見合せら と戦死せしめ資業が除六百二十二、参謀野源靖少佐以下百八十五名(内海南十名を含む)を捕 【魯西蘭縣〇〇基地十一日同盟】政職(深き魯西方面の共臨地陽徹西橋第を際行中であつ 抗日民軍第一 團長桑王山は戦死 團殱滅

置に依り数管

ムあることで

血壓中權の故障を

あるが、必要

呈進書明説い

数と御奉公し

特許 電奴爺遊芯

間間瀬川日分・で

排

歌題主

索敵行 **睦軍航空本部撰定**

敷に達するも 東京 東京 東京 北等の音に

機的動質を考慮して居るのである

社名變更謹告

八日ヨリ當社、

社名ヲ左ノ通り

他の方面に組

ラルカレコーと

大空に祈る

政基準に対し **愛更致候間此段蓮告仕候昭和十八年十月八日ョリ**

戦日痛烈な頻繁を反復してゐる感

電話本局(2)五〇五七八二、藏友、之助

通り實施するほか國語普及の見地からとの發展經濟で質、各種基礎等を當分の關稅登し青年剛總所の劇所確化。 おける墨歐忠航方策は現下の年間質問に即即せしめるべくまつ。廿一年度から質施豫定の義務教育を政然の







殿調査部次長

與銀行 密查

蔬菜の需給對策

苦鬪惨烈、サラモア血戦・風

得着を根拠す つてゐる者を

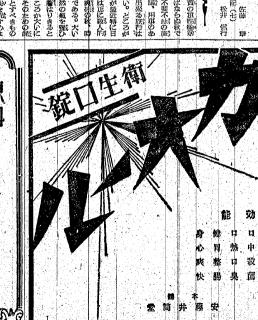
だ 事折る者 て自然の美を

は無理かも知

林土木株式會社

して許されぬ と混雑してゐ 実を説す心な である。大い時に日本のである。大い の数目扱い そのための説 ころか大いに 然の氣を難ひ

TO GO 香水大リチナル #IN SO 出せ一億 2450 FEAT





曾 売

を が申込期日は が申込期日は

附で形式では成力地 地方民間では成力地 大きとなり 大きとなり 大きとなり 大きとなり 大きとなり 大きとなり 大きとなり 大きとなり 大きとなり

の原代を附属する

◎獨學時代來る!!

學制の改革を大野局長と一問一答

増産は戦捷へ

科學研究費を増額

ベントナイト工業所

の気に ピリオクレ のはありません く姿より美しい







原城小林鑛業株式會社

東秘報 腦溢字防口 1

序譜座

私の治療薬を教へる病権で困る人へ

· 學師 中原 北京 中原 北京 中原 北京 中原 北京 中原 北京 明 中原 北京 明

恒例の解剖祭城大で執行

ペントナイト を御照會

以大人之或智,从各一大人士 强冷的心。超大小爱的"铁工"的"一人人士", 第一个是一人人工,一人人工会会,这些人也会,这样一个是一人工。 第一个是一人工作,这一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一



稻刈に聖汗の奉仕

日内京井上

To go and the same of the same

勇告

費も

地ない様。4 人病。脂糖を下す。食材土肉質為水平的 地ない様。4 一般の子・軽の類分二 開 の逆上を引下す。便道をそく「自分子・軽の類分二 開井県

大阪高津表門筋

効能で買れる

カニ上南京・ニヒカ阪督派

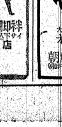
所支城京所信興國而 10日 九六・二一四的結章・二一可附根府城京 16年十七郎全所支 京東 社本

頭

痛

水防拿完 強補力強 液水防毒素 養養

一、面接方法



勝利の鍵は婦

堂進善內宮 節網 寺寶久南區東市阪大

働きながら家庭 で婦人科疾患を 內

劑

佐

語湯温泉 海温泉 東京 東京 東京 日本 京都 日本 京都

の (14年) (1

十斐計理事務所

信機の 花柳病巡示科 2010人安部医院 2010人安部医院

| **謄寫用品** | 中間では | 中間で | 日間で | 中間で | 中で | 中で

腎腫病

第一回注水競技大會終る

朝口性病科

皮膚淡尿 性病科 医学博士 渡邊 晋 電本894

· 並高外汉 · 應。 於國科 京衛科 京 興**荷**

第二〇〇三山陽替振 町屋紙市山陽 店租 W十寨林社會式株 尤爾及造物

症 | 肋膜炎、腹膜炎、外科結核腫 肺結核初期、結核疑症、眼結核腫、肺炎加容兒、肺門浸潤、喘 息 **適**|虚弱體質、潜伏結核、累 治療やらる・を表す。

N.

合格**病**和型 松病医炎 大盛**科**院公

ノヘ空大

ノけ行

御殊遇に恐懼感激

第一線を制

图晶品 (17)19 理様と

是明期是 燐酸カルシウム劑 動物質 有機性 海峡カルシウムなり 新鮮なる動物の脊椎骨よ を かりエス 脊髄炎 かり エス 脊髄炎 社會式株業産畑稻 元實販 目了二町暖電温南市阪大

せる 端祥たちこむ大内山畏し・千代の 御契り

東久邇宮盛厚王、同妃兩殿下宮中より御退出

牢固たる決意闡明

際人及賦下職務期を迎へをが、政府は現情勢下における問

瀬田・「區「幅の瀬垣信垣の電波器帯と「殿」ニューギニヤ・ボフォン峡において「めを稲部レた。 「着田」に組みたる北部大岩の平山西北地「鷹」 権國 移言水上機は 十日夜間 アーレス前部

地方に人材を配備

原因を明にした

存

治

今津博士の素晴しい研究

が交は大敗、戦闘などで血物が からく 全部とキツケ、手足版の 向時者に推動する大利である。 では 野村 小崎村 中 本から北部に変動される。 では 野村 小崎村 中 本から北部に変動される。 では 野村 小崎村 中 本から北部に変動される。 では 野村 小崎村 中 本から北部に変動されてある。 では 野村 小崎村 中 本から北部に変動されてある。 では 野村 小崎村 中 本から北部といるである。 では 野村 一般特別が、北京社会といるである。 では 野村 一般特別が、北京社会といるである。 では 野村 一般特別が、北京社会といるである。 では 野村 一般 野村 一般 野村 一般 一般 田子 フトランク (市) ア・河上 (東) と呼ばに近日とない 東京 (東) でいる (おきない。 これには、 これにはいは、 これにはいは、 これには、 これには、 これには、 これには、 これには、 これには、 これには、 これにはいは、 これにはいはにはいは、 これにはいはにはいは

. ::-:::

中風高血壓神經痛 MZW. 台則规 山之内スルファミン町 浸配 世報・1102g・HO2g・1100g・HW振炎 め情機場・眼瞼炎 め情機場・眼瞼炎 山之內醫醫株式會紅東京・大阪

も方間 のめ反の





食慾! 病弱胃腸の治療・強化に 消化力ノ 恢復の秋!

海鷲ルンガを急襲雷撃

受十五口一各末初•南縱

をのら平難め経に加ジ絡・呼は影響

式達傳品賜下御に族遺九十

徴兵制へ内地人側の同胞愛

三て圓三

貯蓄週間に全鮮で發賣

それで、金一封を製出した

んでこの一日を選夜共休館

半島文化の皇道化へ

李王殿下賜謁



錠で

決戰 以勢へ-

発 (28セン

虫を下しませう

理理の時間 は 大田常生活をたっ た日常生活をたっ た日常生活をたっ た日常生活をたっ た日常生活をたっ た日常生活をたっ た日常生活をたっ

** ***

齒疾追放の喜びく

御竣工近き扶餘神宮大山州派曹記(下)

一月十四日は靖國神卍招魂祭の御儀につる

、制は誰す 総 當協會員一同謹で休舘仕り候・ 十月十三日

京畿道與 協 會

毛工 葬 儀 社

作別元 松り 電形 温素液ウン

宗城 所明治町

関生前の御厚誼を拜謝し 此段間生前の御厚誼を拜謝し 此段 十月十四日午後三時より四時迄目宅に於

コシャフ

胃膚式株債社公 芳證和88 社會式樣

山本源作商店 思期第四三 京期第四三

朝取一般取引員

作者の一般では、 ・ 一般では、 ・ 一をは、 一をは、 ・ 一をは、 ・ 一をは、 しが、 は、 は、

株式投資

銃後の勉めた 塩産だり増産だり

現物が代表の六十三十番

東亞證券現物部 共に検討の鎌地多し高針の私

60

の領域は如何其安全格安に於て大明様がしかも六分保護付にて昨今

の投資既に急興せる領無闘労取中の投資既に急興を開めて東加島の軍の開設はより事書の開設はより事書 銀行預金に

精力强進劑として卓抜なる効果を發揮する!

期技立

本村昌本
「明清によりとうりを取り、
「四年が大公告
「四年が大公告